比較芸術論Ⅰ

科目ナンバリング　ARL-301
選択　　2単位

佐藤　伴近

1. 授業の概要（ねらい）
多様なジャンルの芸術について、その誕生の契機や社会的機能を、比較や交流の観点から学ぶ。

2. 授業の到達目標
多様なジャンルの芸術と社会の関係、その芸術が体現する価値観の類似性や相違性を理解し説明できる。

3. 成績評価の方法および基準
各回の最後に学習内容を確認する小テストを行う（40%）。学期末試験（60%）。

4. 教科書・参考文献
教科書
プリントを配布する。

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容
【第1回】　イントロダクション
【第2回】　東西の庭園①―日本の大名庭園
【第3回】　東西の庭園②―バロック庭園と風景庭園
【第4回】　東西の幽霊①―日本の幽霊
【第5回】　東西の幽霊②―イギリスの幽霊
【第6回】　シェイクスピア作品の幽霊―『マクベス』に現れる幽霊
【第7回】　ジャポニズム①―概論
【第8回】　ジャポニズム②―川上音二郎・貞奴・ロンドン日本人村
【第9回】　ジャポニズム③―サヴォイ・オペラにみるジャポニズム
【第10回】　ジャポニズム④―『ザ・ミカド』の中の日本
【第11回】　イギリスのチャップ・ブック
【第12回】　日本における新聞小説
【第13回】　東西の探偵小説①―日本の探偵・推理小説
【第14回】　東西の探偵小説②―ヨーロッパの探偵小説
【第15回】　まとめ・授業内試験